

扉・増田淳肖像  
『土木人物事典』より引用

（區島向京東大）橋鬚白る架に川荒



白鬚橋



三好橋（「日本の橋」より引用）



十三大橋（大阪府大阪市）





十三大橋全景



十三大橋 リブ



十三大橋 上横構





十三大橋 グリル



浜中津橋 (大阪府大阪市)



武庫大橋（兵庫県尼崎市／西宮市）



武庫大橋 橋上



武庫大橋（下流側）



バルコニーアツプ





長浜大橋（愛媛県大洲市）（巻幡信次郎氏提供）





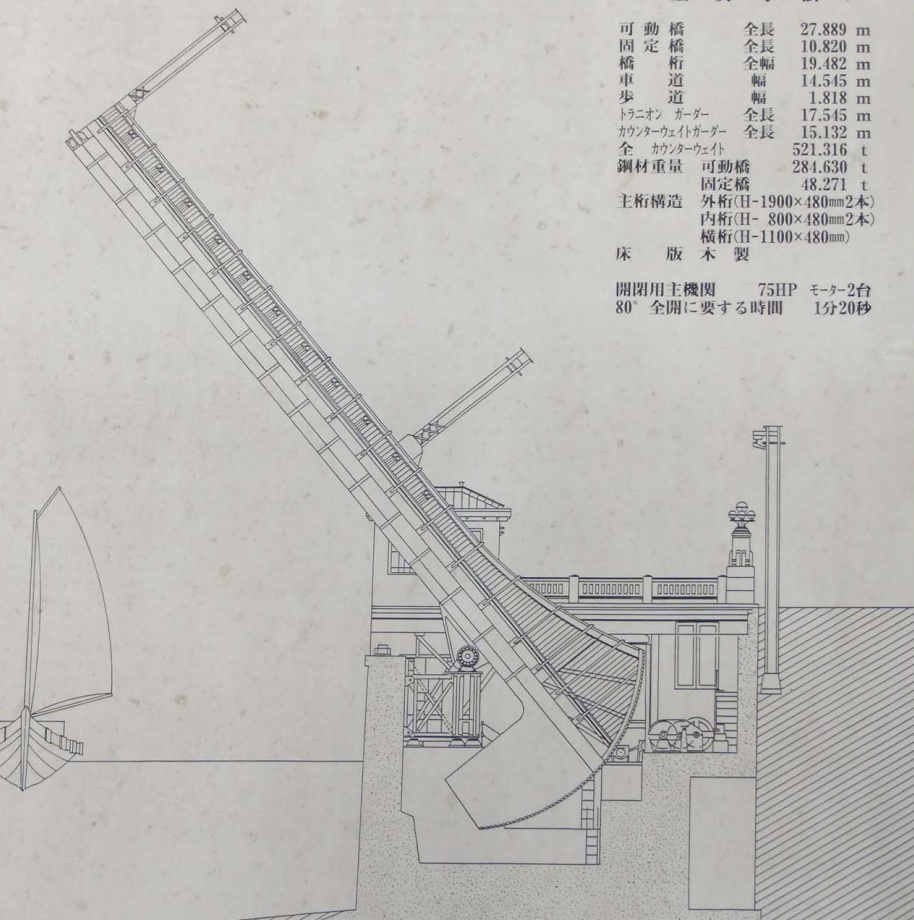
可動部 (巻幡信次郎氏提供)



(巻幡信次郎氏提供)

< 主要寸法 >

可動橋	全長	27.889 m
固定橋	全長	10.820 m
桁	全幅	19.482 m
車道	幅	14.545 m
歩道	幅	1.818 m
トランソム ガーダー	全長	17.545 m
カウンターウェイトガーダー	全長	15.132 m
全	カウンターウェイト	521.316 t
鋼材重量	可動橋	284.630 t
	固定橋	48.271 t
主桁構造	外桁(H-1900×480mm)2本	
	内桁(H- 800×480mm)2本	
	横桁(H-1100×480mm)	
床	版 木 製	
開閉用主機関	75HP モーター2台	
80° 全開に要する時間	1分20秒	



増田淳設計の可動橋の一つ。平成に入って架け替えられたが、欄干形状に当時の姿を留めている。左上は橋たもとの解説看板から可動部の一般図



高松橋（兵庫県神戸市兵庫区）





千代田精機

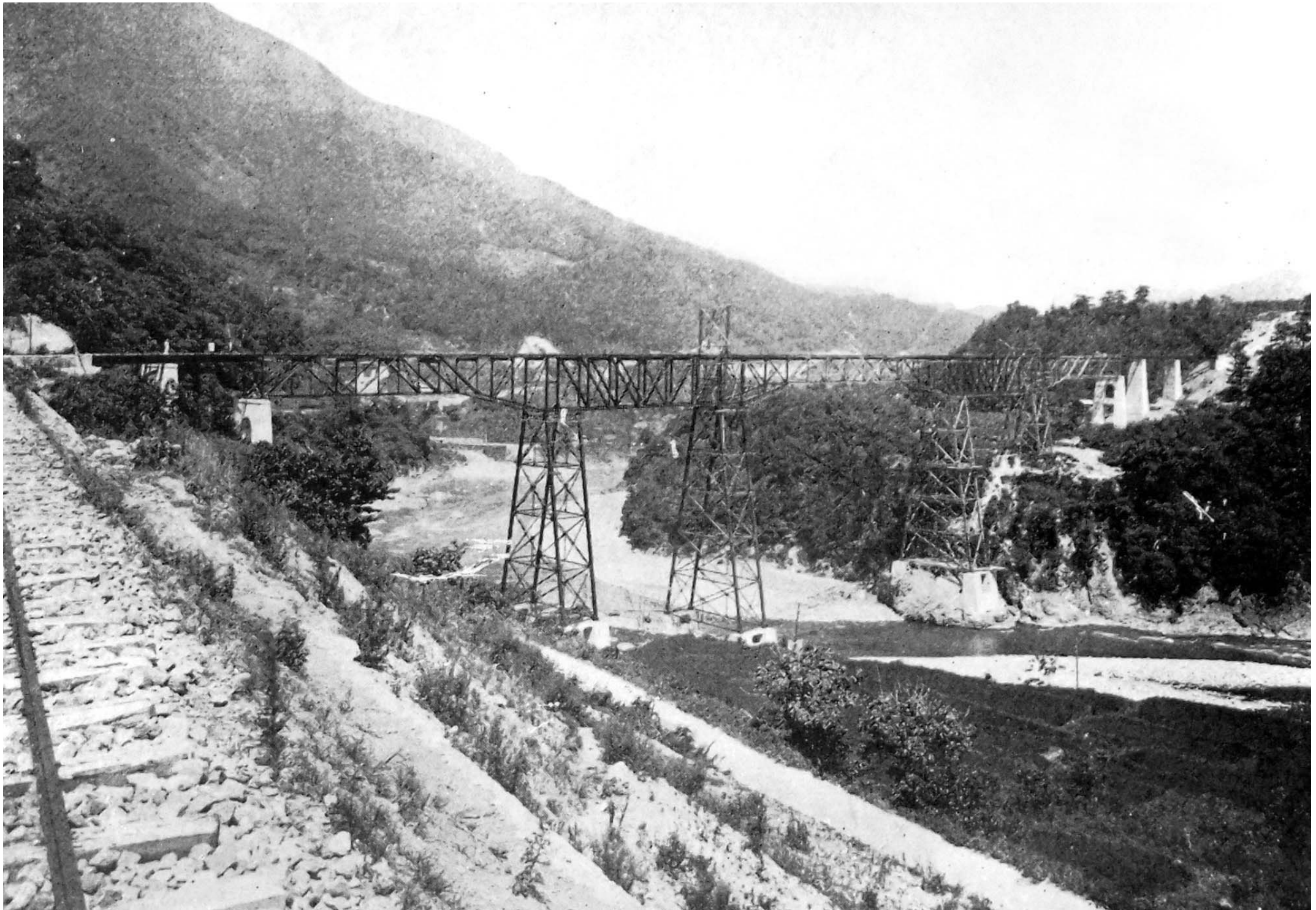
高世電機製作所

高世電機

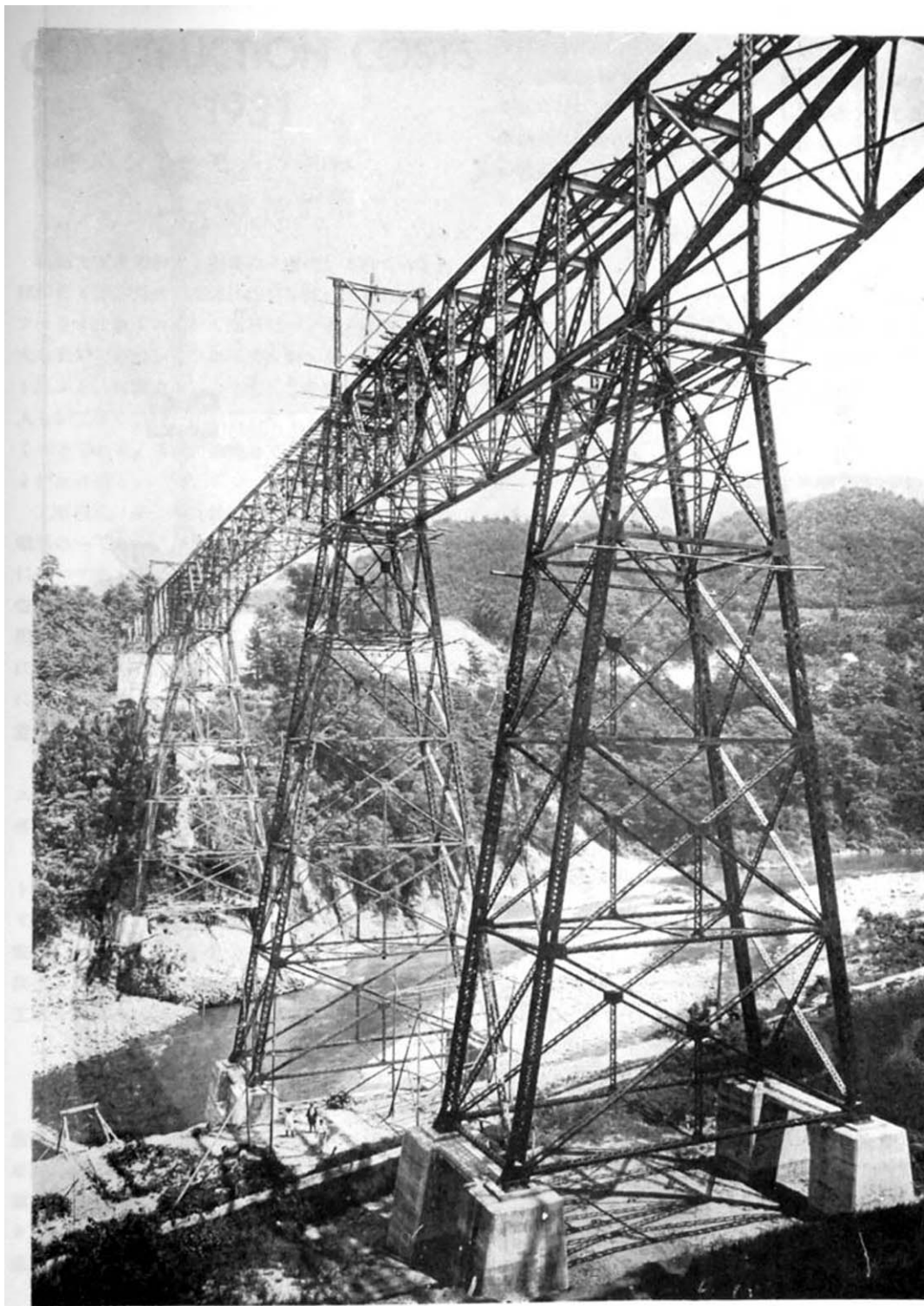
水道管送電

出口

現高松橋 全景



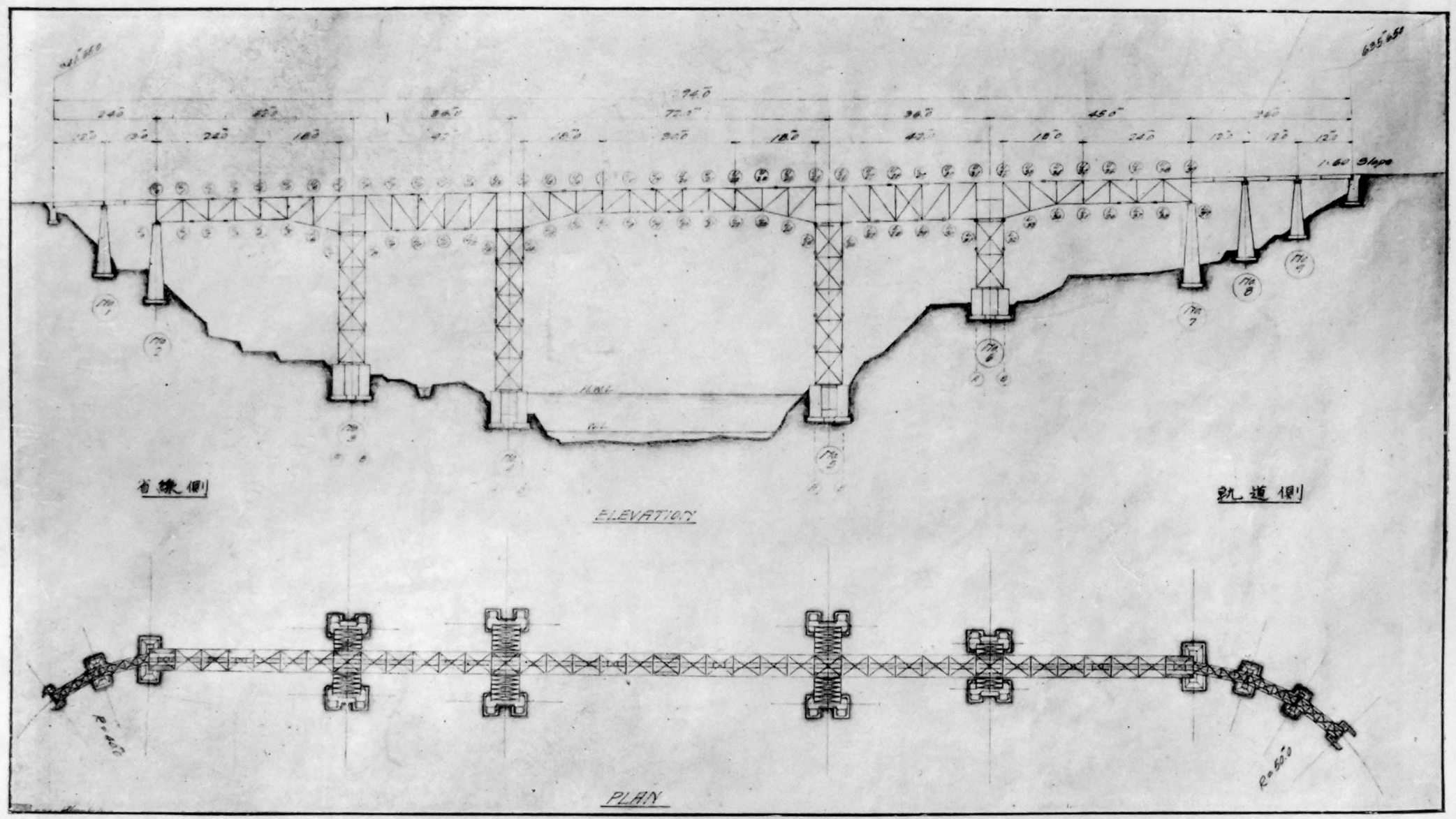
神通川橋梁（富山県富山市）（「道路の改良」より引用）



(2) 神岡軌道神通川橋梁  
側面仰観。

神通川橋梁 (「工事画報」より引用)

(3) 神岡軌道神通川橋梁一般圖





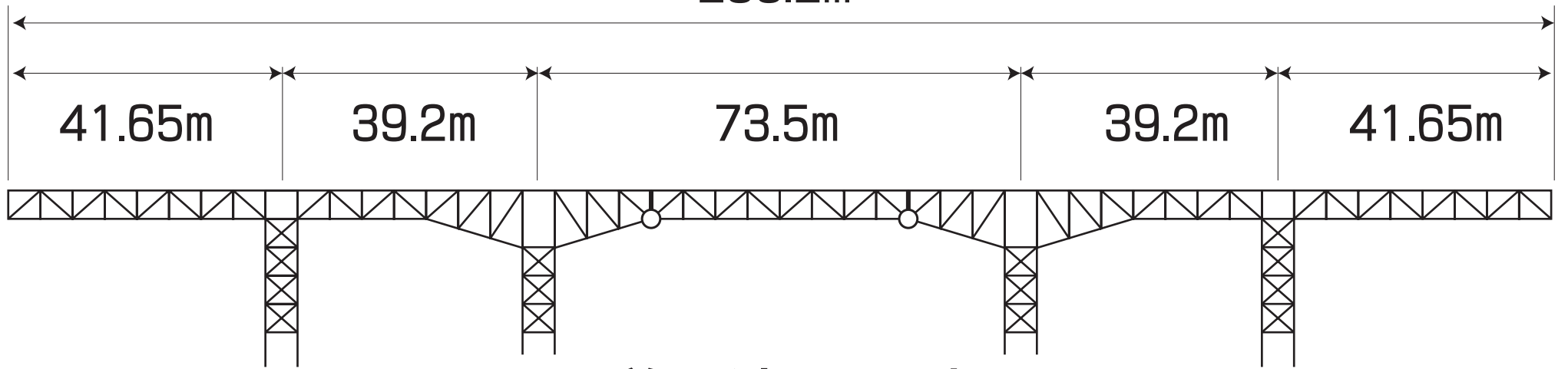


神通川橋梁跡（現況）



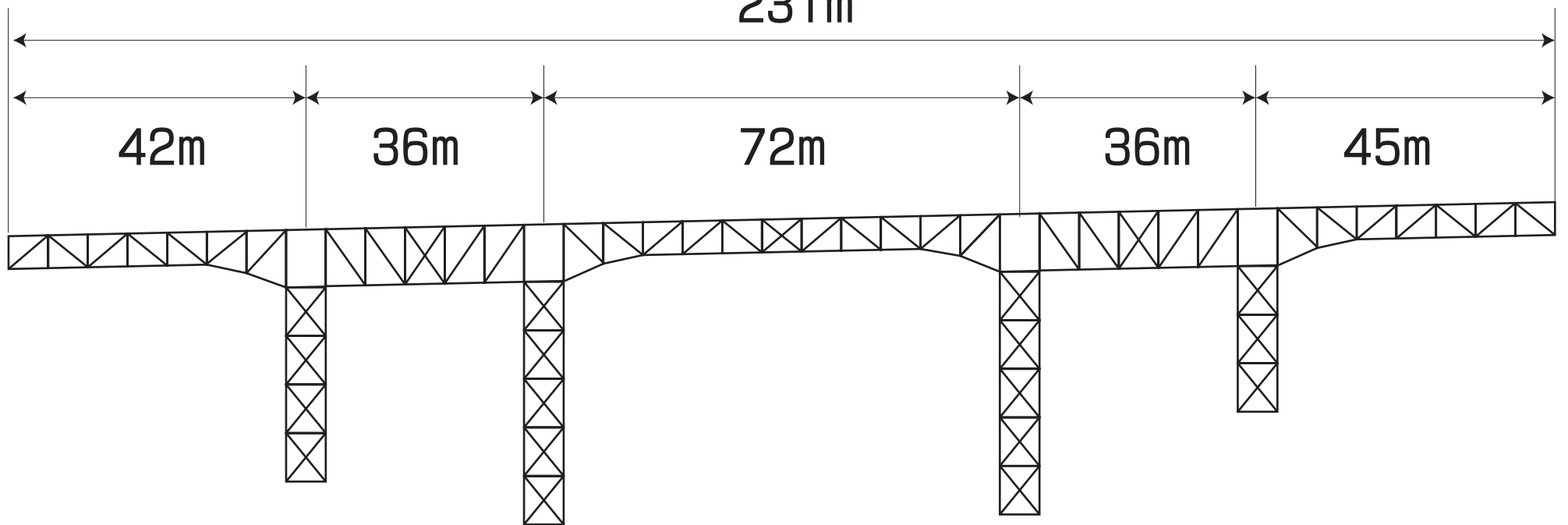
神通川橋梁跡（現況）

235.2m



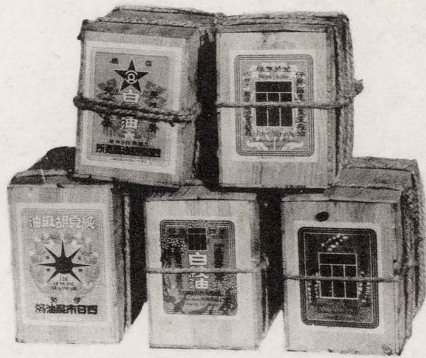
増田淳の設計

231m



実設計

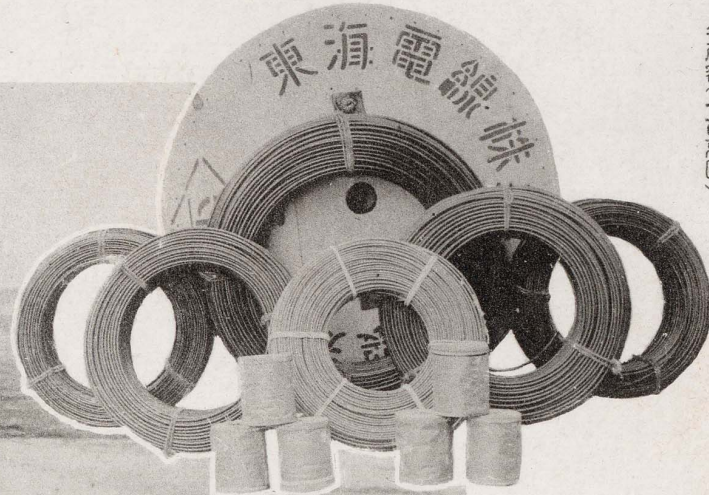
植  
物  
油  
年産額(八百萬圓)



肥  
料  
年産額(二百萬圓)



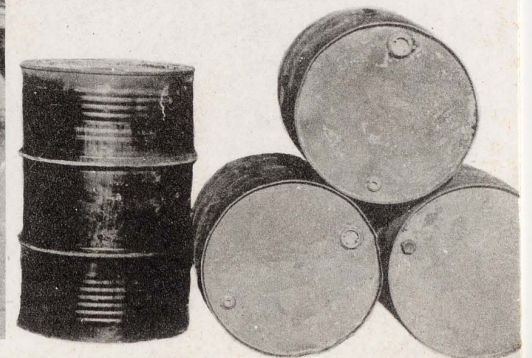
電  
線  
年産額(一百萬圓)



橋と跳道鐵港臨



橋と跳河津



手前が増田淳設計の可動橋。奥は国鉄貨物線の可動橋・末広橋梁

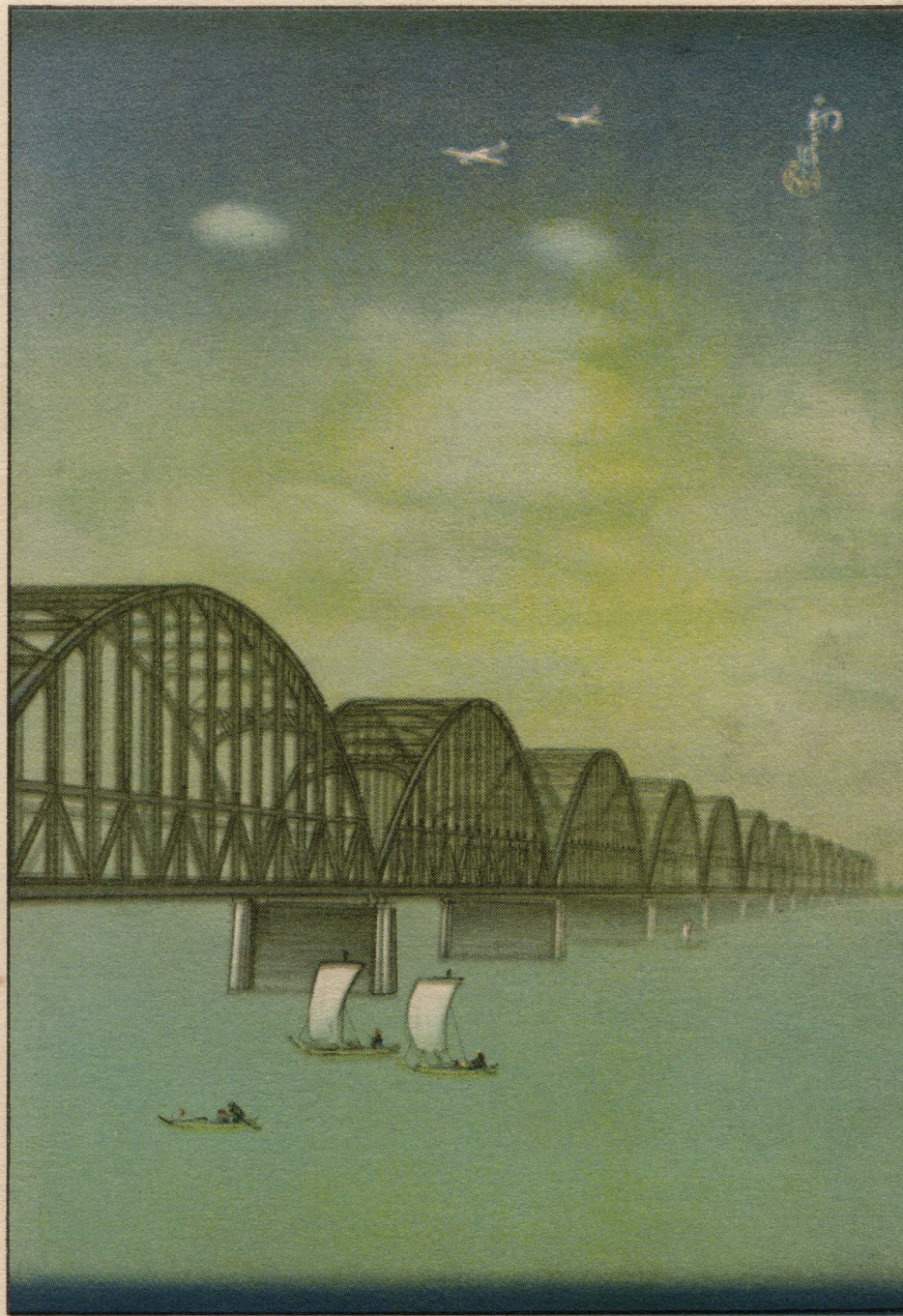
四日市可動橋 (三重県津市)



NOTED PLACES AND FINE PROSPECTS  
KATORI-SHRINE AND KASHIMA-SHRINE.

く長を面の川いし涼色翠 【勝名取香・島鹿】  
。景の橋大郷水 橋の朗清る切横

利根川に架かっていたゲルパートラス橋。架替済



筆伯畫郎三初田吉

橋大勢伊

村島長郡名桑一市名桑

吉田初三郎画・伊勢大橋

伊勢大橋 (愛知県/三重県)

木製だった初代橋の絵葉書。構造はほぼ同じで鋼製になった。本文では現存せずとした（付近にあった同名の道路橋は架け変えられている）が、計算書の設計と照らし合わせると三峰山表参道に架かるこの橋がそうであるらしい。

